

公認審判員審査の目

教養資料

審判実技審査の着眼点		
審判員の所作等	審判旗の取扱い	① 聖なるものとして丁寧に扱っているか。 ② 支持棒として使っていないか。 ③ 審判旗の解き方、巻き方は適切か。 ④ 審判旗の保持の仕方は適切か。
	待機態度、入退場	① 審判員席において品位ある態度を堅持しているか。 ② 試合場への入退場は、3人が協調し、整然と行っているか。
	審判員の移動と交替及び位置取り	① 試合者の動きに合わせて、バランスを保ちながら、臨機応変に一番見やすい位置を確保しているか。 ② 境界線から約1メートル内側に立っているか。 ③ 原則として主審を頂点に二等辺三角形を維持しながら移動して位置取りをしているか。 ④ 主審は、試合者の中間を確保することに配慮しているか。 ⑤ 3人の審判員は、各々試合者と審判員を常に視野に入れているか。 ⑥ 副審は、開始線の内側を通り、定位置に移動しているか。
	審判員の基本姿勢	① 審判員の基本姿勢は正しいか。 (踵を軽くつけ、審判旗は体側、旗先は垂直に下げる。) ② 試合者を目だけで追っていないか、背中越しから覗き見をしていないか。 ④ 試合者の行動を最後まで見届けているか。特に有効打突後の不適切な行為を見逃していないか。
審判旗の表示と宣告		① 開始・再開・終了～(自然体)主審 「始め」「止め」 ② 中止～両旗を真上、審判「止め」◎副審は必ず止めを宣告する。 ③ 有効打突、判定、・勝敗の決定～宣告、表示は適切か。 ④ 有効打突を認めないとき、取り消すとき、相殺のとき、棄権したとき引き分けのとき、分かれのときの宣告、表示は適切か。 ⑤ 合議の宣告等の要領は適切か。 ⑥ 反則の宣告等の要領は適切か。
その他の留意事項		① 明解な反則、不明瞭反則に対する表示、決定は適切か。 ② 合議を簡潔に行っているか、試合者の待機方法は適切か。 ③ 境界線際での激しい攻防に対する措置は適切か。 ④ 転倒時や竹刀落としの時の中止宣告か継続かの判断は適切か。 ⑤ 鏝競り合いにおける不当な行為の見極め、解消の端緒の見極めは適切か。(競り合いの、「止め」の宣告、「合議」の宣告)
見落とし易い有効打突		① 試合開始宣告直後の打突 ② 試合終了の合図と同時の打突 ③ 場外に出ると同時の打突 ④ 倒れた者に直ちに加えた打突 (試合を中断するか一打を認めるかの判断は適切か。) ⑤ 審判員が使わない予想外の技 ⑥ 相打ちに近い先後の技で、先の技不十分の後の技 ※①～⑥の見極めは適切か。